

1. 開会（安西課長）

2. 報告事項

国際交流事業報告

富良野地域日台親善交流（平成30年7月2日～7月3日）について報告。

【事務局（大井係長）】

- ・事業実績報告を事務局より説明。
- ・事業審査の際に委員から質疑があった領収書の提出については、事業報告時に収支決算書等と同様に提出していただき、内容について事務局で確認を行った結果、適正であると判断したことを報告。

【藤弘副委員長】

- ・不明な点や、質疑等はありませんか。

【遠藤委員】

- ・交流の様子を記録として動画撮影を行ったと報告があったが、市に対して記録媒体は提出されているのか。また、収支決算書に記録費としての経費があげられているが、金額が高いように感じる。だれが制作を行ったのか。

【事務局（大井係長）】

- ・丸2日間、プロが撮影に同行し制作も行っている。記録媒体については提出を求めなかったため、事務局にはないが、記録媒体を提出していただくことは可能だと思う。

【遠藤委員】

- ・事業的には大変良いことだと思うし、子ども達にも歓迎されたのであれば良いと思う。

4. 議事

国際交流事業審査

第43回ちびっこ探検学校ヨロン島（平成31年3月27日～4月2日）について報告

【事務局（大井係長）】

- ・事務局より申請の内容について説明

【藤弘副委員長】

- ・ご意見や質疑等はありませんか。

【遠藤委員】

- ・食費の考え方について、行った先で自由食という事であれば補助対象外になるかもしれないが、機械的に食事代を補助対象外にするのではなく、宿泊費の中に含まれているような食事であれば補助対象としても良いのではないかと。

【事務局（安西課長）】

- ・国際交流補助実施要綱の中では、食料費が補助対象外であることが記載されているが、今回のような場合については、審査委員の方の意見を頂ければと思う。

【藤弘副委員長】

- ・最初から組み込まれている食事代であれば、補助対象にしてよいのではないかという意見があるが、委員のみなさんの意見はいかがでしょうか。

【桐澤委員】

- ・食費については、最初から組み込まれているものであれば補助対象として良いと思う。

【藤弘副委員長】

- ・同一行動の中での食事代であれば、不公平も出ないので補助対象となるよう検討してくことでよろしいか。

→副委員長より委員へ確認し、承認される

【事務局（安西課長）】

- ・その他の引率者経費、旅行保険料についてはどう考えるか。

【事務局（大井係長）】

- ・旅行保険料は個人に係るものなので補助対象外であると思われる。

【藤弘副委員長】

- ・今回については、参加者が小学生であり引率者は必要だと思われるので、補助対象としても良いのではないか。

【事務局（大井係長）】

- ・旅行保険料や報告書印刷代、チップ、ガイドブック費用等は補助対象外、食料費や引率等に係る経費については、国際交流審査委員会で総合的に判断していくことで良いか。参加する人にとって良い制度になると思われるため、そのような考え方で進めていっても良いか。

【藤弘副委員長】

- ・今回申請のあった3件に対して採決を取りたいと思いますがいかがでしょうか。

→副委員長より委員へ確認し、承認される

5.その他

【事務局（大井係長）】

- ・出発前と帰国後に報告会を開催したいと考えている。審査委員の方も都合がつけば同席して頂ければと考えている。